

*当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	無期限	
運用方針	長期安定的なリターン獲得を目指して、海外および国内の深い企業調査を通じ、①付加価値の高い産業、②圧倒的な競争優位性、③長期的な潮流の3つの基準を満たす「構造的に強靱な企業 [®] 」を選定し、確信度が高いと考えられる20～30銘柄を厳選し長期投資を行います。	
主運用対象	農 林 中 金 (パートナーズ) お お ぶ ね グ ロー バ ル (長期厳選)	農林中金(パートナーズ)とおおぶねグローバル(長期厳選)マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	農 林 中 金 (パートナーズ) お お ぶ ね グ ロー バ ル (長期厳選) マザーファンド	主として北米(米国、カナダ)、欧州(ドイツ、イタリア、フランス、スペイン、ベルギー、オランダ、オーストリア、ポルトガル、フィンランド、アイルランド、イギリス、スイス、スウェーデン、デンマーク、ノルウェー)、日本の取引所に上場されている株式に投資し、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
組入制限	農 林 中 金 (パートナーズ) お お ぶ ね グ ロー バ ル (長期厳選)	株式への実質投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	農 林 中 金 (パートナーズ) お お ぶ ね グ ロー バ ル (長期厳選) マザーファンド	北米、欧州、日本の株式を主要投資対象とします。
分配方針	基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託会社が決定するものとします。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。	

運用報告書 (全体版)

第2期

(決算日 2022年3月15日)

農林中金〈パートナーズ〉 おおぶねグローバル (長期厳選)



「おおぶね」の受益者の皆様へ

平素は格別のお引立てに預かり厚く御礼申し上げます。

さて、当ファンドは2022年3月15日に第2期の決算を行いましたので、期中の運用報告等をご報告申し上げます。

運用状況に関する問い合わせ窓口

(電話番号) 03-3580-2050

<受付時間> 営業日の午前8時から午後4時まで

<https://www.nvic.co.jp/>

 Norinchukin Value Investments Co., Ltd.

農林中金バリューストメンツ株式会社

〒100-0011 東京都千代田区内幸町二丁目2番3号 日比谷国際ビル14階

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	基準価額		騰落率	株組入比率	純資産総額
		税金	分配金			
(設定日)	円		円	%	%	百万円
2020年3月19日	10,000		—	—	—	1,000
1期(2021年3月15日)	14,026		23	40.5	90.3	1,856
2期(2022年3月15日)	14,265		0	1.7	92.2	4,944

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	基準価額		株組入比率
		騰落率	騰落率	
(期首)	円	%	%	%
2021年3月15日	14,026	—	—	90.3
3月末	14,414	2.8		90.1
4月末	14,758	5.2		89.8
5月末	14,929	6.4		90.3
6月末	15,228	8.6		91.2
7月末	15,448	10.1		91.4
8月末	15,654	11.6		90.9
9月末	15,208	8.4		90.0
10月末	15,922	13.5		90.4
11月末	15,996	14.0		90.4
12月末	16,836	20.0		90.8
2022年1月末	15,013	7.0		90.9
2月末	14,745	5.1		92.2
(期末)				
2022年3月15日	14,265	1.7		92.2

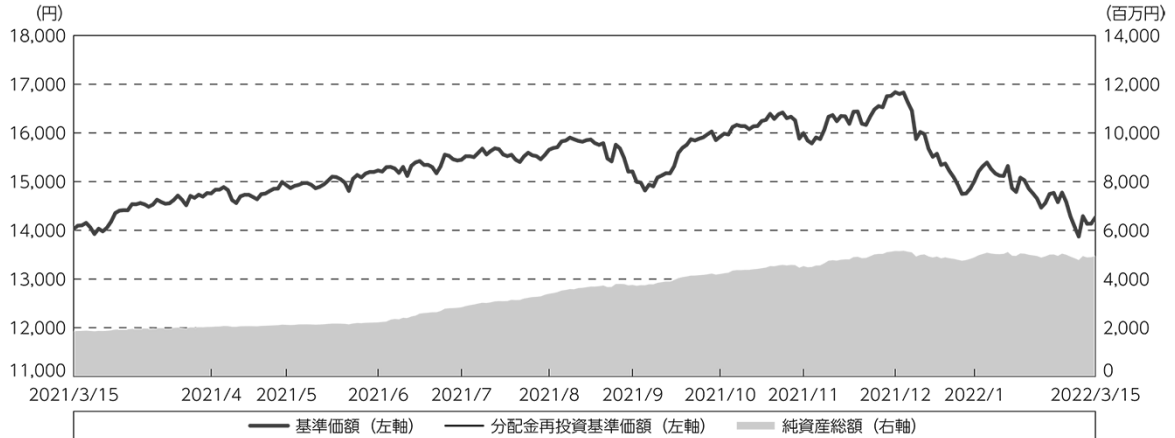
(注) 騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

○運用経過

(2021年3月16日～2022年3月15日)

期中の基準価額等の推移



期首：14,026円

期末：14,265円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率：1.7% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、期首(2021年3月15日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

○基準価額の主な変動要因

当期の当ファンドの分配金再投資基準価額は1.7%の上昇となりました。

対象期間中の当ファンドのポートフォリオ企業は、DISNEYやNIKEの下落がマイナス寄与したものの、COSTCOやセブン&アイ・ホールディングス等の上昇がプラス寄与しました。

投資環境

2021年は、利上げへの懸念や中国恒大集団のデフォルトリスク等により下落する場面があったものの、新型コロナウイルス感染症の流行拡大懸念が一服したことや各国の経済対策が好感され、世界的に株式指数は上昇しました。2022年に入ると、米国の早期利上げやバランスシート縮小開始の見方が強まったことやウクライナ情勢の緊迫化が嫌気され下落しました。

当ファンドのポートフォリオ

（ベビーファンド）

当ファンドは、「農林中金〈パートナーズ〉おおぶねグローバル（長期厳選）マザーファンド」受益証券を高位に組み入れて運用を行いました。

（マザーファンド）

主として北米（米国、カナダ）、欧州（ドイツ、イタリア、フランス、スペイン、ベルギー、オランダ、オーストリア、ポルトガル、フィンランド、アイルランド、イギリス、スイス、スウェーデン、デンマーク、ノルウェー）、日本の取引所に上場されている株式に投資し、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。また、投資期間におけるポートフォリオの株式への投資割合は、概ね高位に保ちました。

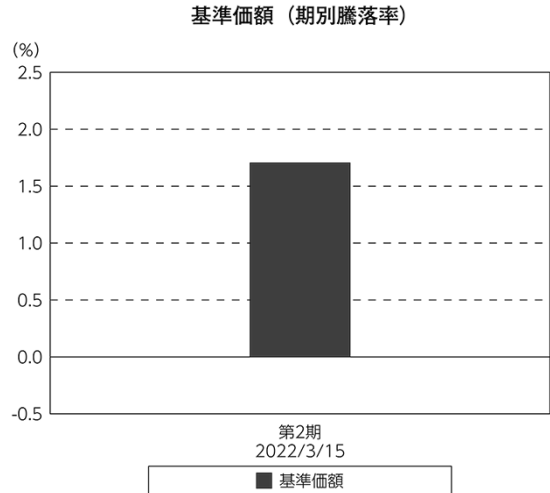
当ファンドでは、①高い産業付加価値と②圧倒的な競争優位性、③長期的な潮流の3つの基準を満たす「構造的に強靱な企業[®]」を選定するため、投資先企業や投資候補先企業への訪問・面談を行うことはもとより、グローバル競合分析の観点から現地訪問（通常年は年間約70社程度）を行いながら地道に分析・面談を行うことを投資活動の基本としています。企業への投資判断に際しても、これらのグローバルな投資活動を通じて得られる知見や洞察をもって、当ファンド投資先企業のグローバルな競争上の立ち位置等を理解したうえで判断を加えていくことが重要と考えています。また、新型コロナウイルス感染症の流行拡大以降は、現地訪問ができない状況が続いておりますが、ビデオ会議、電話会議等の手段を通じて国内企業、海外企業ともに面談を継続しています。

直近1年間では全売却5件（BECTON DICKINSON、RECKITT BENCKISER、FUCHS、3M、COLGATE）、新規投資5件（COLOPLAST、AMPHENOL、NIKE、S&P GLOBAL、COPART）を実施した結果、ポートフォリオ企業は25社となっています。

今後もグローバルな視座と基準をもって、企業価値を切り口とした分析活動と投資先企業訪問を行い、受益者の皆様にご報告して参ります。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドにつきましては、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。

分配金

今期の収益分配につきましては、経費控除後の配当等収益が計上できなかったため、見送らせていただきました。

なお、留保益につきましては、信託財産に留保し元本と同様の運用を行っております。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第2期
	2021年3月16日～ 2022年3月15日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	4,264

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

（ベビーファンド）

引き続き、ファンドの基本方針に則り、「農林中金〈パートナーズ〉おおぶねグローバル（長期厳選）マザーファンド」受益証券を原則として高位に組み入れて運用を行います。

（マザーファンド）

引き続き、長期安定的なリターン獲得を目指して、海外および国内の深い企業調査を通じ、①付加価値の高い産業、②圧倒的な競争優位性、③長期的な潮流の3つの基準を満たす「構造的に強靱な企業[®]」を選定し、確信度が高いと考えられる20～30銘柄を厳選し長期投資を行います。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2021年3月16日～2022年3月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	319	2.079	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	（ ー ）	（ ー ）	委託した資金の運用の対価
（投信会社（成功報酬））	（268）	（1.745）	
（ 販 売 会 社 ）	（ 46 ）	（ 0.298 ）	交付運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	（ 5 ）	（ 0.032 ）	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	24	0.156	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	（ 24 ）	（ 0.156 ）	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	3	0.023	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	（ 3 ）	（ 0.023 ）	
(d) そ の 他 費 用	22	0.147	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	（ 10 ）	（ 0.065 ）	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	（ 2 ）	（ 0.013 ）	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 費 用 ）	（ 11 ）	（ 0.069 ）	印刷費用は、法定開示資料の印刷に係る費用
合 計	368	2.405	
期中の平均基準価額は、15,345円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

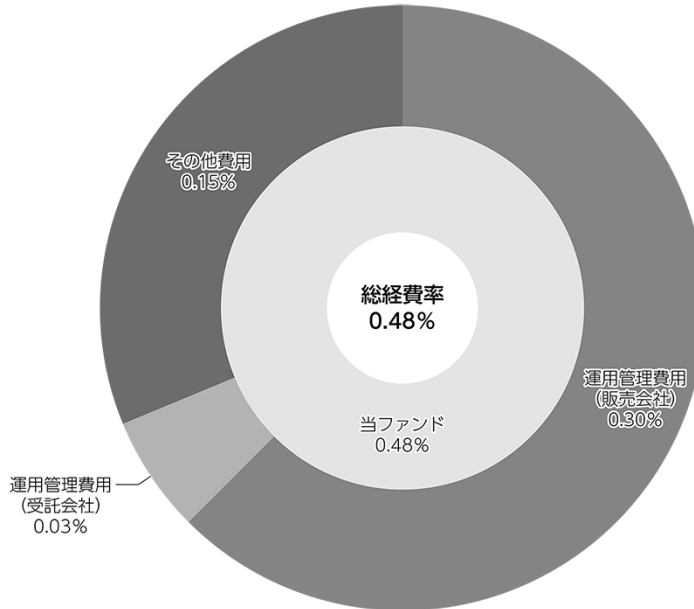
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.48%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

(注) 上記費用に加え、当期においては1万口当たり268円の成功報酬が発生しております。

○売買及び取引の状況

(2021年3月16日～2022年3月15日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
農林中金〈パートナーズ〉おおぶねグローバル（長期厳選） マザーファンド	千口 2,246,301	千円 3,680,010	千口 259,580	千円 417,394

○株式売買比率

(2021年3月16日～2022年3月15日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	農林中金〈パートナーズ〉おおぶねグローバル（長期厳選） マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	5,035,267千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	3,182,371千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.58	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2021年3月16日～2022年3月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2021年3月16日～2022年3月15日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2021年3月16日～2022年3月15日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2022年3月15日現在)

親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末	
		口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
農林中金 (パートナーズ) おおぶねグローバル (長期厳選)	マザーファンド	1,314,226	3,300,948	5,020,081

○投資信託財産の構成

(2022年3月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
農林中金 (パートナーズ) おおぶねグローバル (長期厳選) マザーファンド	千円 5,020,081	% 99.9
コール・ローン等、その他	3,903	0.1
投資信託財産総額	5,023,984	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) 農林中金〈パートナーズ〉おおぶねグローバル（長期厳選）マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（3,792,240千円）の投資信託財産総額（5,085,457千円）に対する比率は74.6%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=118.25円、1ユーロ=129.48円、1スイスフラン=125.99円、1スウェーデンクローナ=12.31円、1デンマーククローネ=17.40円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2022年3月15日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	5,023,984,449
農林中金〈パートナーズ〉おおぶねグローバル（長期厳選）マザーファンド（評価額）	5,020,081,751
未収入金	3,902,698
(B) 負債	79,092,445
未払解約金	3,902,698
未払信託報酬	72,356,287
その他未払費用	2,833,460
(C) 純資産総額（A－B）	4,944,892,004
元本	3,466,469,944
次期繰越損益金	1,478,422,060
(D) 受益権総口数	3,466,469,944口
1万口当たり基準価額（C／D）	14,265円

(注) 当ファンドの期首元本額は1,323,584,101円、期中追加設定元本額は2,372,917,656円、期中一部解約元本額は230,031,813円です。

(注) 1口当たり純資産額は1,4265円です。

○損益の状況（2021年3月16日～2022年3月15日）

項 目	当 期
	円
(A) 有価証券売買損益	△ 177,275,022
売買益	12,494,321
売買損	△ 189,769,343
(B) 信託報酬等	△ 75,189,747
(C) 当期損益金（A＋B）	△ 252,464,769
(D) 前期繰越損益金	386,796,242
(E) 追加信託差損益金	1,344,090,587
（配当等相当額）	（ 725,897,981）
（売買損益相当額）	（ 618,192,606）
(F) 計（C＋D＋E）	1,478,422,060
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金（F＋G）	1,478,422,060
追加信託差損益金	1,344,090,587
（配当等相当額）	（ 728,315,446）
（売買損益相当額）	（ 615,775,141）
分配準備積立金	386,796,242
繰越損益金	△ 252,464,769

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程（2021年3月16日～2022年3月15日）は以下の通りです。

項 目	2021年3月16日～ 2022年3月15日
a. 配当等収益（経費控除後）	0円
b. 有価証券売買等損益（経費控除後・繰越欠損金補填後）	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	1,091,625,818円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	386,796,242円
e. 分配対象収益（a+b+c+d）	1,478,422,060円
f. 分配対象収益（1万口当たり）	4,264円
g. 分配金	0円

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	0円
-----------------	----

○お知らせ

約款変更について

2021年3月16日から2022年3月15日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。

農林中金〈パートナーズ〉おおぶねグローバル（長期厳選） マザーファンド

運用報告書

第2期（決算日 2022年3月15日）
（2021年3月16日～2022年3月15日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2020年3月19日から原則無期限です。
運用方針	長期安定的なリターン獲得を目指して、海外および国内の深い企業調査を通じ、①付加価値の高い産業、②圧倒的な競争優位性、③長期的な潮流の3つの基準を満たす「構造的に強靱な企業 [®] 」を選定し、確信度が高いと考えられる20～30銘柄を厳選し長期投資を行います。
主要運用対象	北米、欧州、日本の株式を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

ファンド概要

主として北米（米国、カナダ）、欧州（ドイツ、イタリア、フランス、スペイン、ベルギー、オランダ、オーストリア、ポルトガル、フィンランド、アイルランド、イギリス、スイス、スウェーデン、デンマーク、ノルウェー）、日本の取引所に上場されている株式に投資し、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

運用にあたっては、徹底したボトムアップアプローチにより構造的に強靱な企業を見出し、当該企業の本源的価格を算出して妥当なバリュエーションレベルで長期集中投資を行います。また、運用の効率化を図るため、株価指数先物取引等を利用する場合があります。

ただし、資金動向、市況動向の急激な変化が生じたときなどによっては、上記の運用ができない場合があります。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		株 組 入 比 率	純 資 産 額
		期 騰 落	中 率		
(設定日)	円		%		百万円
2020年3月19日	10,000		—	—	1,000
1期(2021年3月15日)	14,596		46.0	87.4	1,918
2期(2022年3月15日)	15,208		4.2	90.8	5,020

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		株 組 入 比 率
		騰 落	率	
(期 首)	円		%	
2021年3月15日	14,596		—	87.4
3月末	15,023		2.9	89.9
4月末	15,429		5.7	89.4
5月末	15,639		7.1	89.7
6月末	15,983		9.5	90.4
7月末	16,257		11.4	90.6
8月末	16,492		13.0	90.1
9月末	16,058		10.0	89.2
10月末	16,825		15.3	89.5
11月末	16,955		16.2	89.3
12月末	17,892		22.6	89.6
2022年1月末	15,986		9.5	89.5
2月末	15,710		7.6	90.9
(期 末)				
2022年3月15日	15,208		4.2	90.8

(注) 騰落率は期首比です。

○運用経過

（2021年3月16日～2022年3月15日）

基準価額の推移

当期の当ファンドの基準価額は4.2%の上昇となりました。

基準価額の変動要因

対象期間中の当ファンドのポートフォリオ企業は、DISNEYやNIKEの下落がマイナス寄与したものの、COSTCOやセブン&アイ・ホールディングス等の上昇がプラス寄与しました。

投資環境

2021年は、利上げへの懸念や中国恒大集団のデフォルトリスク等により下落する場面があったものの、新型コロナウイルス感染症の流行拡大懸念が一服したことや各国の経済対策が好感され、世界的に株式指数は上昇しました。2022年に入ると、米国の早期利上げやバランスシート縮小開始の見方が強まったことやウクライナ情勢の緊迫化が嫌気され下落しました。

当ファンドのポートフォリオ

主として北米（米国、カナダ）、欧州（ドイツ、イタリア、フランス、スペイン、ベルギー、オランダ、オーストリア、ポルトガル、フィンランド、アイルランド、イギリス、スイス、スウェーデン、デンマーク、ノルウェー）、日本の取引所に上場されている株式に投資し、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。また、投資期間におけるポートフォリオの株式への投資割合は、概ね高位に保ちました。

当ファンドでは、①高い産業付加価値と②圧倒的な競争優位性、③長期的な潮流の3つの基準を満たす「構造的に強靱な企業[®]」を選定するため、投資先企業や投資候補先企業への訪問・面談を行うことはもとより、グローバル競合分析の観点から現地訪問（通常年は年間約70社程度）を行いながら地道に分析・面談を行うことを投資活動の基本としています。企業への投資判断に際しても、これらのグローバルな投資活動を通じて得られる知見や洞察をもって、当ファンド投資先企業のグローバルな競争上の立ち位置等を理解したうえで判断を加えていくことが重要と考えています。また、新型コロナウイルス感染症の流行拡大以降は、現地訪問ができない状況が続いておりますが、ビデオ会議、電話会議等の手段を通じて国内企業、海外企業ともに面談を継続しています。

直近1年間では全売却5件（BECTON DICKINSON、RECKITT BENCKISER、FUCHS、3M、COLGATE）、新規投資5件（COLOPLAST、AMPHENOL、NIKE、S&P GLOBAL、COPART）を実施した結果、ポートフォリオ企業は25社となっています。

今後もグローバルな視座と基準をもって、企業価値を切り口とした分析活動と投資先企業訪問を行い、受益者の皆様にご報告して参ります。



○今後の運用方針

引き続き、長期安定的なリターン獲得を目指して、海外および国内の深い企業調査を通じ、①付加価値の高い産業、②圧倒的な競争優位性、③長期的な潮流の3つの基準を満たす「構造的に強靱な企業[®]」を選定し、確信度が高いと考えられる20～30銘柄を厳選し長期投資を行います。

○1万口当たりの費用明細

(2021年3月16日～2022年3月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 25 (25)	% 0.155 (0.155)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	4 (4)	0.022 (0.022)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	10 (10)	0.065 (0.065)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合 計	39	0.242	
期中の平均基準価額は、16,187円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2021年3月16日～2022年3月15日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国 内	上場	千株 70	千円 764,108	千株 11	千円 90,761
	アメリカ	百株 1,384 (18)	千米ドル 18,561 (-)	百株 353	千米ドル 4,516
外	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	345	2,765	441	1,529
	フランス	9	1,211	2	302
国	イギリス	69	千イギリスポンド 411	145	千イギリスポンド 864
	スイス	20	千スイスフラン 2,331	-	千スイスフラン -
	スウェーデン	235	千スウェーデンクローナ 11,041	-	千スウェーデンクローナ -
	デンマーク	120	千デンマーククローネ 11,641	-	千デンマーククローネ -

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2021年3月16日～2022年3月15日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	5,035,267千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	3,182,371千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.58

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2021年3月16日～2022年3月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況（2021年3月16日～2022年3月15日）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○組入資産の明細

(2022年3月15日現在)

国内株式

銘	柄	期首(前期末)	当 期		末
		株 数	株 数	評 価	額
		千株	千株		千円
化学 (20.6%)					
信越化学工業		4	11.3		198,767
機械 (19.2%)					
SMC		0.6	3		184,470
電気機器 (19.8%)					
日本電産		5.1	10.9		95,015
シスメックス		3	11.7		95,390
小売業 (20.2%)					
セブン&アイ・ホールディングス		18	36		194,148
サービス業 (20.2%)					
セコム		7.2	23.3		194,298
合 計	株 数 ・ 金 額	37	96		962,089
	銘 柄 数 < 比 率 >	6	6		< 19.2% >

(注) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

外国株式

銘柄	期首(前期末)	当 期 末		業 種 等		
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額 千米ドル	邦貨換算金額 千円		
(アメリカ)	百株	百株				
AMPHENOL CORP-CL A	—	219	1,571	185,871	電気機器	
BECTON DICKINSON AND CO	27	—	—	—	精密機器	
COLGATE-PALMOLIVE CO	83	—	—	—	化学	
COPART INC	—	148	1,729	204,518	情報・通信	
COSTCO WHOLESALE CORP	19	30	1,629	192,675	小売業	
WALT DISNEY CO/THE	38	123	1,593	188,403	サービス業	
MCCORMICK & CO-NON VTG SHRS	77	168	1,654	195,653	食料品	
NIKE INC-CL B	—	130	1,539	182,027	その他製品	
ROLLINS INC	49	253	844	99,839	サービス業	
S&P GLOBAL INC	—	42	1,607	190,090	サービス業	
SHERWIN-WILLIAMS CO/THE	9	69	1,643	194,309	化学	
TEXAS INSTRUMENTS INC	38	96	1,615	191,034	電気機器	
3M CO	38	—	—	—	化学	
VERISK ANALYTICS INC	39	89	1,659	196,292	サービス業	
VISA INC-CLASS A SHARES	32	82	1,655	195,813	その他金融	
ZOETIS INC	40	87	1,610	190,432	医薬品	
小 計	株 数 ・ 金 額	494	1,543	20,354	2,406,961	
	銘柄 数 < 比 率 >	12	13	—	< 47.9% >	
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ			
FUCHS PETROLUB SE-PREF	113	—	—	—	化学	
RATIONAL AG	7	24	1,558	201,845	機械	
小 計	株 数 ・ 金 額	120	24	1,558	201,845	
	銘柄 数 < 比 率 >	2	1	—	< 4.0% >	
(ユーロ…フランス)						
HERMES INTERNATIONAL	6	13	1,532	198,400	小売業	
小 計	株 数 ・ 金 額	6	13	1,532	198,400	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 4.0% >	
ユ ー ロ 計	株 数 ・ 金 額	126	38	3,091	400,245	
	銘柄 数 < 比 率 >	3	2	—	< 8.0% >	
(イギリス)			千イギリスポンド			
RECKITT BENCKISER GROUP PLC	75	—	—	—	化学	
小 計	株 数 ・ 金 額	75	—	—	—	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	—	—	< -% >	
(スイス)			千スイスフラン			
GIVAUDAN-REG	—	4	1,556	196,135	化学	
GEBERIT AG-REG	—	28	1,602	201,939	金属製品	
GIVAUDAN-REG	1	—	—	—	化学	
GEBERIT AG-REG	10	—	—	—	金属製品	
小 計	株 数 ・ 金 額	12	32	3,159	398,075	
	銘柄 数 < 比 率 >	2	2	—	< 7.9% >	
(スウェーデン)			千スウェーデンクローナ			
ATLAS COPCO AB-B SHS	136	372	16,144	198,744	機械	
小 計	株 数 ・ 金 額	136	372	16,144	198,744	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 4.0% >	

銘柄	期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額 邦貨換算金額		
(デンマーク) COLOPLAST-B	百株 —	百株 120	千デンマーククローネ 11,114 千円 193,386	精密機器	
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	— —	120 1	11,114 —	193,386 <3.9%>
合 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	845 19	2,106 19	— —	3,597,412 <71.7%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2022年3月15日現在)

項 目	当 期 末	比 率
	評 価 額	
株式	千円 4,559,501	% 89.7
コール・ローン等、その他	525,956	10.3
投資信託財産総額	5,085,457	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) 当期末における外貨建純資産（3,792,240千円）の投資信託財産総額（5,085,457千円）に対する比率は74.6%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=118.25円、1ユーロ=129.48円、1スイスフラン=125.99円、1スウェーデンクローナ=12.31円、1デンマーククローネ=17.40円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2022年3月15日現在）

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	5,091,216,367	
コール・ローン等	469,553,786	
株式(評価額)	4,559,501,960	
未収入金	59,743,061	
未収配当金	2,417,560	
(B) 負債	71,113,223	
未払金	67,209,832	
未払解約金	3,902,698	
未払利息	693	
(C) 純資産総額(A-B)	5,020,103,144	
元本	3,300,948,022	
次期繰越損益金	1,719,155,122	
(D) 受益権総口数	3,300,948,022口	
1万口当たり基準価額(C/D)	15,208円	

(注) 当ファンドの期首元本額は1,314,226,607円、期中追加設定元本額は2,246,301,901円、期中一部解約元本額は259,580,486円です。

(注) 2022年3月15日現在の元本の内訳は以下の通りです。

・農林中金〈パートナーズ〉おおぶねグローバル（長期厳選） 3,300,948,022円

(注) 1口当たり純資産額は1,5208円です。

○損益の状況（2021年3月16日～2022年3月15日）

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	30,833,787	
受取配当金	30,969,646	
その他収益金	5	
支払利息	△ 135,864	
(B) 有価証券売買損益	△ 189,292,322	
売買益	329,047,770	
売買損	△ 518,340,092	
(C) 保管費用等	△ 2,273,128	
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 160,731,663	
(E) 前期繰越損益金	603,992,751	
(F) 追加信託差損益金	1,433,708,499	
(G) 解約差損益金	△ 157,814,465	
(H) 計(D+E+F+G)	1,719,155,122	
次期繰越損益金(H)	1,719,155,122	

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

約款変更について

2021年3月16日から2022年3月15日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。